



2024. 2.14

令和5年度 外部支援・講師派遣等
障害理解授業

公立小学校にて視覚障害の出前授業を行いました

附属視覚特別支援学校小学部に在籍する児童が副籍交流(交流及び共同学習)を初めて行うにあたり、連携推進グループ員(視覚障害担当)が交流先である東京都北区立堀船小学校へ事前に訪問させていただき、「見えない・見えにくいってどういうこと?」と題して出前授業を行いました。

視覚障害には様々な見え方があることを紹介し、白く濁った見え方や見える範囲が狭い見え方を簡易的に体験してもらいました。また、拡大教科書や点字教科書など見えにくさを助けるための教材・教具があること、よく見えなくて困っていること、どんなサポートが必要か等々、小学生向けに分かりやすく具体的にお話ししました。

最後に、「配慮は必要だけれども、『特別扱い』されたいわけではなく、『ふつう』に接してほしい」という該当児童からの願いを伝えました。

子どもたちが副籍交流を通して新たな仲間作りができることを期待しています。



手引き(ガイド)歩行の実演



鈴入りボールの紹介

障害理解・啓発を目的とした授業・講義の
ご相談・ご依頼等のお問い合わせ先

筑波大学附属学校教育局 特別支援教育連携推進グループ
Mail: snerc@gakko.otsuka.tsukuba.ac.jp
Tel: 03-3942-6923